

まちづくりの目標（政策）

まちづくりの目標（政策）

暮らしやすいまち

各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて、社会環境の変化に、柔軟かつしなやかに対応し、誰一人取り残されることなく、自分らしい暮らしができるよう、生活の質の向上を図り、安心感や満足度をより高めていきます。

支え合い、生き生きと暮らせるまち

地域社会での支え合いや助け合いによって、暮らしの安心感を高めるとともに、年齢や障害等の有無に関わらず、誰一人社会から孤立することなく、心身ともに健康で、住み慣れた地域で自分らしく生きがいを持って暮らすことができるまちづくりを目指します。

安心安全、快適で開かれたまち

市民の暮らしを支える都市基盤や良好な生活環境の持続性を高め、災害に強く対応力のある安心安全で強靱なまちづくりに取り組むほか、地域の豊かな都市空間や自然環境を守り、高めるとともに、全国へと開かれた交通ネットワークをいかし、誰もが快適に暮らし続けられるまちづくりを目指します。

誰もが活躍できるまち

お互いの価値観や考えの違いを認め合い、一人一人が持つ力が発揮される環境をつくるとともに、地域コミュニティの充実や、様々な主体による協働・共創の取組を推進し、人々の関係性やつながりが育まれるなかで、誰もが活躍できるまちづくりを目指します。

魅力と活力があふれるまち

地域に根付き、新たな価値を作り出す産業の活力を高めるとともに、誰もがやりがいを持って働くことができる環境を整えるほか、「上越らしさ」を磨き上げ、その魅力を広く内外に伝えるなかで新たな交流が生まれていく、活力と魅力があふれるまちづくりを目指します。

次代を担う人を育むまち

安心して子どもを産み育て、次代を担う子どもたちが健康やかに育つ教育・社会の環境の整備や充実に取り組むほか、全ての世代が学び、活躍し、輝くことができるまちづくりを目指します。

希望あふれるまち

地域の魅力や資源、産業や人材などまちの力を市民や地域が一丸となって高め、いかしていく中で、地域に対する愛着や誇りが生まれ、市民一人一人が夢や希望を持って、暮らし、そして、次代を担う子どもや若者が帰ってきたくなるようなまちを目指します。

政策展開の考え方

生活の質(QOL)の向上に資する政策を展開

人口減少対策
 ・持続可能なまちの形成
 ・人口減少の緩和

思いと希望を次代につなぐための政策を展開

政策を推進する上で横断的に取り組むもの

1. SDGsの推進

- ・持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現をあらゆる主体とともに目指すという、SDGsの理念に沿った取組を推進することにより、地域課題の解決や環境・経済・社会の3つの側面のバランスの取れた効果の創出につなげていきます。
- ・本計画が目指す方向性と目標年度が重なることから、SDGsの理念や視点を積極的に取り入れ、目指す都市像と17の目標の達成に向け、取り組んでいきます。

2. デジタル技術の活用促進

- ・距離や時間を超越するデジタル技術の力は、新しいサービスやビジネスの創出機会につながるほか、市民生活における利便性や満足度を高めるなど、まちの活性化に大きく寄与するものと考えられます。
- ・デジタル格差に配慮しつつ、人口減少・少子高齢化を背景とする様々な社会課題の解決に向け、あらゆる分野でデジタル技術の活用を加速させていきます。

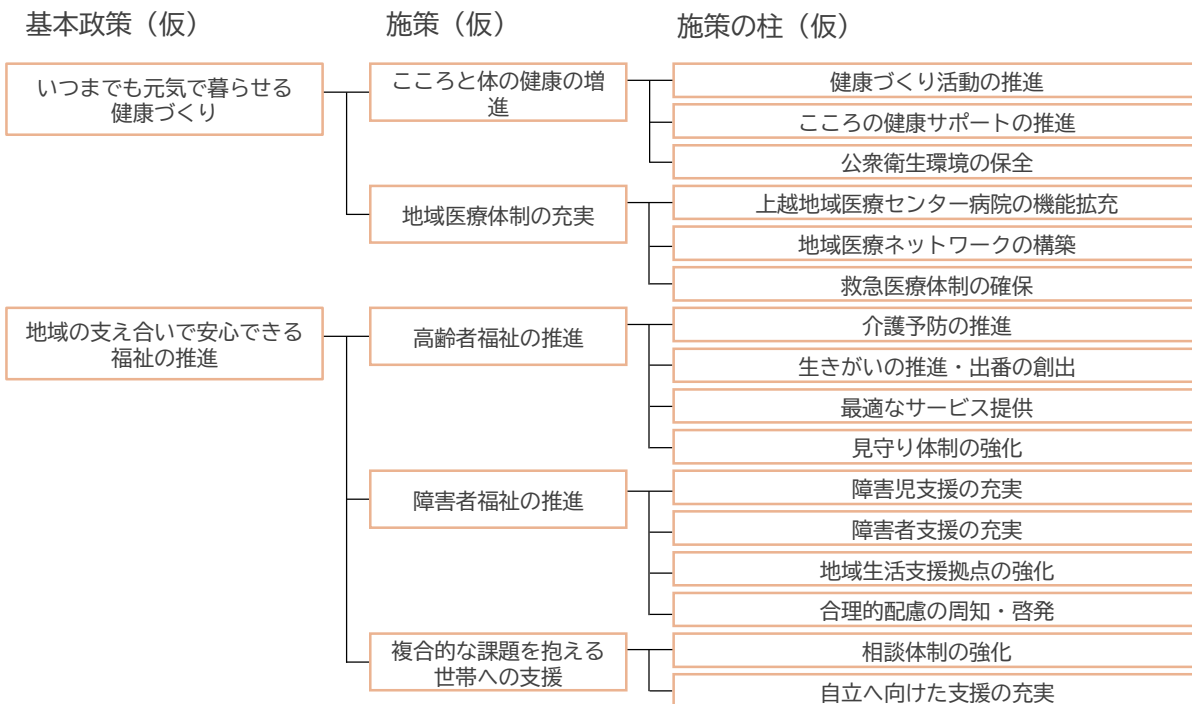
3. 持続可能な行財政基盤の構築

- ・市民一人一人の満足度の向上に向けて、行政サービスの質を高めるため、その立案・運用を担う職員を育成する人づくりや効率的に業務を執行する組織づくりに取り組みます。
- ・民間が持つノウハウやアイデアを活用するなど官民連携に取り組むとともに、人口減少、少子高齢化を踏まえ、歳入の確保や歳出の適正化に取り組み、将来に渡り持続可能な行財政基盤を構築していきます。

支え合い、生き生きと暮らせるまち

【説明】

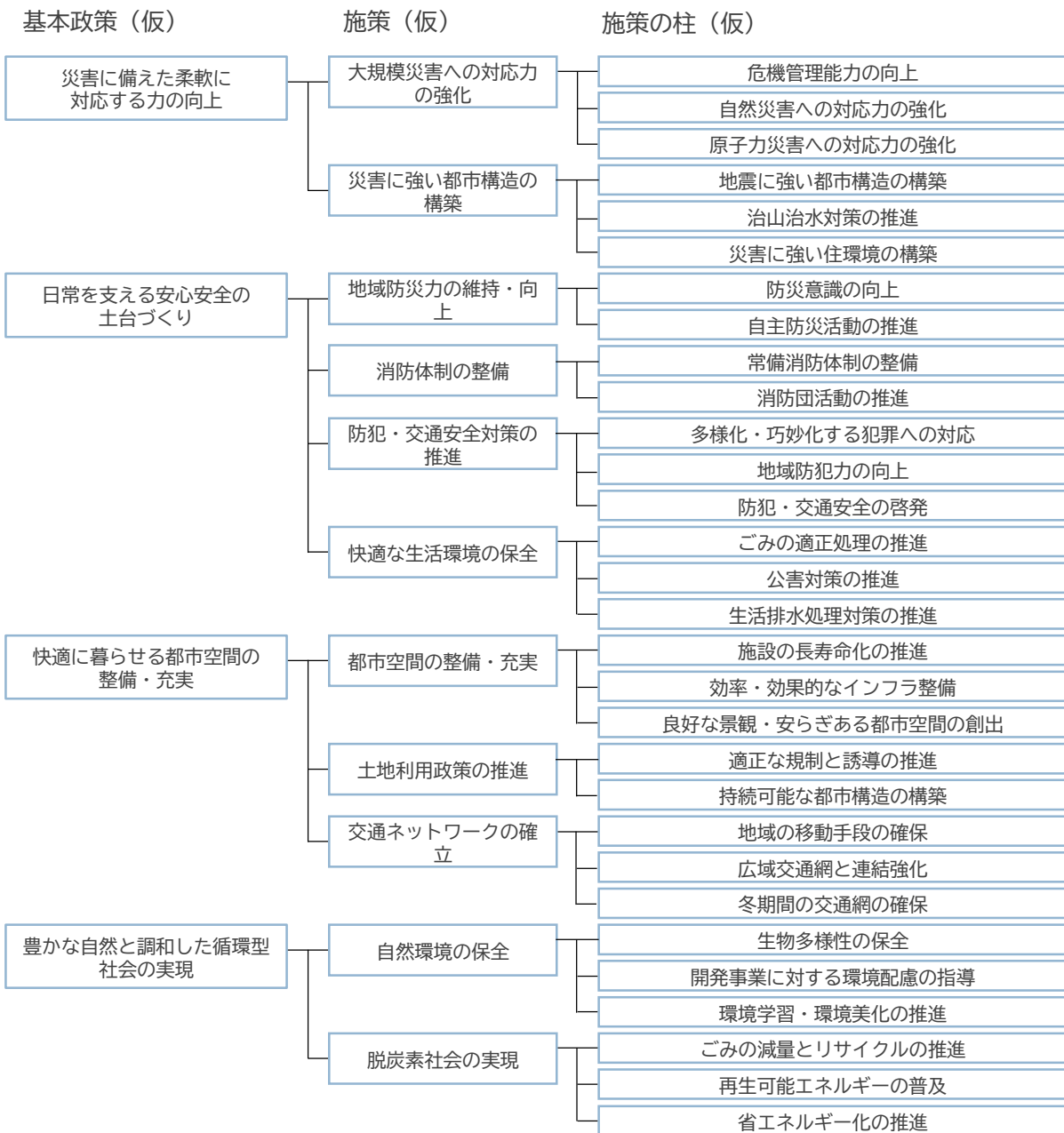
地域社会での支え合いや助け合いによって、暮らしの安心感を高めるとともに、年齢や障害等の有無に関わらず、誰一人社会から孤立することなく、心身ともに健康で、住み慣れた地域で自分らしく生きがいを持って暮らすことができるまちづくりを目指します。



安心安全、快適で開かれたまち

【説明】

市民の暮らしを支える都市基盤や良好な生活環境の持続性を高め、災害に強く対応力のある安心安全で強靱なまちづくりに取り組むほか、地域の豊かな都市空間や自然環境を守り、高めるとともに、全国へと開かれた交通ネットワークをいかし、誰もが快適に暮らし続けられるまちづくりを目指します。



誰もが活躍できるまち

【説明】

お互いの価値観や考えの違いを認め合い、一人一人が持つ力が発揮される環境をつくるとともに、地域コミュニティの充実や、様々な主体による協働・共創の取組を推進し、人々の関係性やつながりが育まれるなかで、誰もが活躍できるまちづくりを目指します。

基本政策（仮）

施策（仮）

施策の柱（仮）

一人一人の個性が活かされ活躍できる環境づくり

人権尊重・多文化共生の推進

- 人権・非核平和の推進
- 多文化共生の推進
- ユニバーサルデザインの推進

男女共同参画・ジェンダーレス社会の実現

- 男女共同参画
- 女性活躍の促進
- 相談体制の充実

若者の活躍・希望の実現

- 生活支援の充実
- 交流の場の創出

多様な人とつながる社会関係資本（ソーシャルキャピタル）の確立

地域コミュニティの充実

- 地域を担う人材育成
- 地域自治区制度の推進
- 地域コミュニティ活動の促進

協働・共創のまちづくりの推進

- 小さな拠点づくりの推進
- 多様な市民活動への支援
- 市民参画と協働の推進

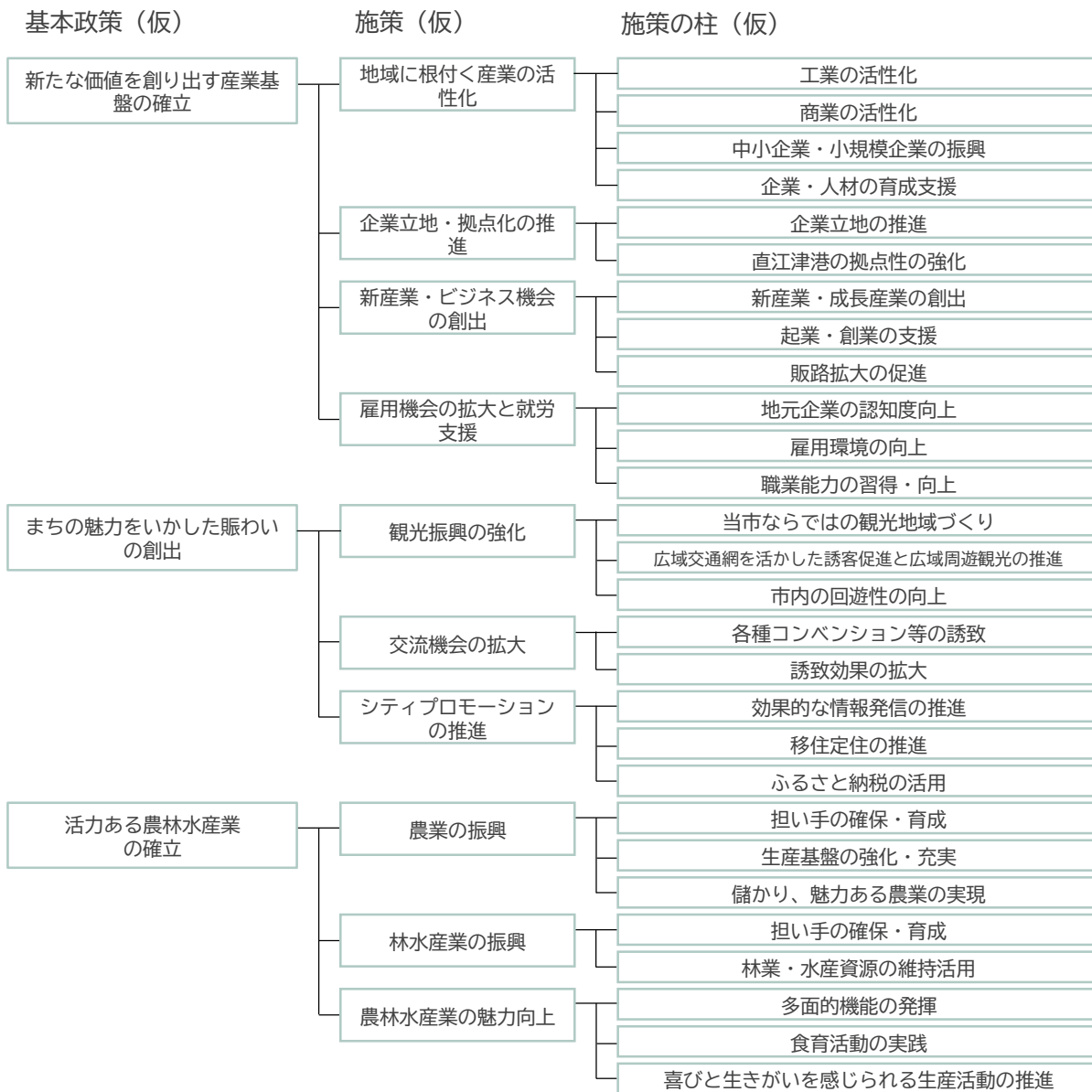
関係人口の創出・拡大

- 支え合い体制の構築
- ソーシャルビジネスの推進
- 官民連携による支え合い

活力と魅力があふれるまち

【説明】

地域に根付き、新たな価値を作り出す産業の活力を高めるとともに、誰もがやりがいを持って働くことができる環境を整えるほか、「上越らしさ」を磨き上げ、その魅力を広く内外に伝えるなかで新たな交流が生まれていく、活力と魅力があふれるまちづくりを目指します。



次代を担う人を育むまち

【説明】

安心して子どもを産み育て、次代を担う子どもたちが健やかに育つ教育・社会の環境の整備や充実に取り組むほか、全ての世代が学び、活躍し、輝くことができるまちづくりを目指します。

